



2021年11月15日

各 位

会 社 名 株式会社ツナググループ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 米田 光宏
(コード番号：6551 東証第一部)
問合せ先 経理財務部部長 早坂 一茂
(TEL. 03-3569-2790)

連結業績および個別業績の前年実績との差異に関するお知らせ

2021年9月期の連結業績及び個別業績につきまして前期実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 前年実績値との業績差異について

(1) 2021年9月期の通期連結業績の前年実績値との差異

(2020年10月1日～2021年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益
前期実績 (2020年9月期) (A)	百万円 12,098	百万円 △610	百万円 △550	百万円 △571
当期実績 (B)	11,025	△105	△98	△212
増減額 (B-A)	△1,073	505	451	359
増減率 (%)	△8.9	—	—	—
(ご参考) 前回発表予測 (2021年10月28日公表) (C)	11,031			
増減額 (B-C)	△5			
増減率 (%)	△0.0			

(2) 2021年9月期の通期個別業績の前年実績値との差異
(2020年10月1日～2021年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前期実績 (2020年9月期) (A)	百万円 797	百万円 △75	百万円 △65	百万円 △210
当期実績 (B)	1,125	10	32	△300
増 減 額 (B-A)	328	86	97	△89
増 減 率 (%)	41.19	—	—	—

(3) 業績差異の理由

2021年9月期の連結業績につきましては、新型コロナウイルスの断続的な感染再拡大により停滞が続き、3回にわたる緊急事態宣言の発出等により経済社会活動が制限された結果、飲食・小売り・サービス業の採用抑制が続いたことで、採用メディア及びRPO（採用業務代行）サービスなどの利用が抑えられました。また、株式会社ツナグ・スタッフィングの全株式の譲渡に伴い、第3四半期から連結対象外としたことから、当連結会計年度において売上高が減収となりましたが、コロナ禍からは着実に回復しております。

2021年9月期の個別業績につきましては、当社は、2019年4月の持ち株会社体制に移行して以来、グループ全体の企業価値向上に向けた事業を展開しており、グループ経営体制の充実に向けた各種施策の実施等により売上高が増収、営業利益及び経常利益が増益となりました。しかしながら、株式会社ツナグ・スタッフィングの全株式の譲渡に伴い、関係会社売却損を計上したことで、当期純利益は減益となりました。

詳細につきましては、本日開示しております2021年9月期 決算短信 [日本基準] (連結) をご覧ください。

以 上